

どこでもアトリエ作品展

どこでもアトリエとは…

障害のあるアーティストのアトリエを、中学校の中に一週間開設し、参加した複数のアーティストが、各々作品を制作するところを中学生が自由に訪れて、交流をするという全国にも例のないプロジェクトです。

「どこでもアトリエ」では、既製の形にとらわれない作品や、それを制作するアーティストの姿を、中学生がそれぞれに受け止め、自分なりの気づきを得ることができます。そして、体験的にその人を知ることによって、障害という言葉の作る壁を緩やかに乗り越えることができるのではないかと考えます。

今回の展示では、今年度「どこでもアトリエ」に参加したボーダレスアーティストたちの素晴らしい作品とともに、学校の中に突然現れた不思議な空間の中で、はじめは戸惑いながらも、最後にはキラキラした眼で活動する、新城中学校、北

二〇三〇年九月四日から八日に新城中学校の第二美術室が、九月十一日から十五日に北中学校のパソコン室がアトリエになりました。

参加アーティスト

今 恵美子 こん えみこ

成田 健太郎 なりた けんたろう（北中学校のみ）

平野 友愛 ひらの ともえ

葛西 優 かさい まさる（新城中学校のみ）

柴田 緒里江 しばた おりえ

鈴木 麻里 すずき まり

プロジェクト主催 / アウトプット展実行委員会